

自分の知を成長させよう 良い子が山ほどいる学校

学習指導だより

平成 30 年 12 月 11 日

第 13 号

馬頭中学校学習指導部

ただ今勉強中です

「ただ今勉強中」は「学校や家庭での毎日の学習を意識化・習慣化する目的」でネーミングしました

「かけた情けは水に流し、受けた恩は石に刻む(刻石流水)」

今年も残りわずかとなりました。2学期期末テストの結果が12/7(金)に返されました。みなさんの成績はどうだったでしょうか。もし毎定期テストのたびに、「やっておけばよかった!」と後悔や反省するのであれば、本気・真剣という心構えを考えてみましょう。そういえば、馬頭中学校では今年度、家庭での「自主学習ノート」を推進してきました。全校生の中には、4月から積み重ねて、16冊も終わらせたスーパー馬頭中生がいます。毎日の努力を称え、ぜひ真似したいものですね。

さてスーパーと言え、今年の夏はいろいろなニュースがありました。私が一番印象に残ったのは、山口県で2歳の男児が行方不明になり、3日ぶりに発見され無事保護されたニュースです。発見した78歳の尾畠春夫さんというボランティアの方の生き方に驚かされました。尾畠さんは、65歳でそれまで営んでいた魚屋をやめ、残りの人生は今までお世話になった多くの人に恩返しをしたいという思いでボランティアを始め、東日本大震災では500日間、昨年の北九州豪雨や今夏の西日本豪雨での被災地でもボランティア活動をされてきたそうです。そして、今回、山口県で行方不明になった2歳の男児の捜索を手伝い、現地へ行ってすぐに発見しました。すごいことです。そのスーパーボランティア・尾畠さんが言っていた言葉を紹介します。それは、「**かけた情けは水に流し、受けた恩は石に刻む**」というものです。自分が誰かにかけた情けは忘れて、受けた恩は忘れずにいつかどんな形でも恩返しをするということです。四字熟語では「**刻石流水**」(こくせきりゅうすい)と言います。日本には、まだまだ尾畠さんのようなすごい人がいることにうれしくなりました。そして自分自身の生き方も考えさせられました。みなさんはどう思いましたか。

あなたの授業態度は?・「授業に取り組む姿勢についての5つのチェック」をしよう

(1) チャイムとともに授業が開始できていますか

～授業への態勢が整っていないと、スタート時点からつまづいてしまいます。チャイム前に着席し、チャイムと同時に授業に臨む気持ちや姿勢を切り替えましょう。

(2) 準備物・提出物を忘れないように心がけていますか

～教科書やノート、筆記用具等、授業に必要な物は休み時間に整えておきましょう。やる気があっても道具がなければ満足な学習成果は得られません。また宿題等の提出物に地道に取り組むこと、反復学習ができ粘り強く学習する姿勢が育ちます。

(3) 授業に集中していますか

～気を緩めると何を勉強しているのか聞き漏らしてしまいがちです。漏らしてしまった学習内容の上に学習を積み重ねようとしても理解することは難しくなります。聞き漏らしは厳禁です。

(4) ノートをしっかりとって活用していますか

～わかったつもりでいても時間が経つと忘れてしまうことがあります。あとで復習するときの参考にするためにも、授業内容をノートに記しておきましょう。また板書にない事柄でも、先生のひと言には大事な内容が含まれています。聞き逃さず書き留めておきましょう。

(5) 活動に積極的に参加したり、自分の考えを発表していますか

～意見を交わしたり自分からすすんで取り組むことで、新たな気づきがあったりより深く学習することができたりします。また「集中力」を切らさないことにもつながります。



学校の授業の受け方

「自分の考えを持ち、それを表現できる力」をつけるために、次のような4つのステップを基本として、さまざまな教科の学習を進めていこう!

めあてをつかむ

■今日は、何を学習するのか、1時間の授業のめあてと見通しを持とう

- ・今日の授業で解決していこうとする疑問・課題(めあて)をしっかり持とう。
- ・これまでの学習と何が違うのかを考えよう。
- ・どのような方法で、どのように考えていけば解決できるか・・・という見通しを持とう。

「なぜだろう」という疑問を持ち、自分の考えを深めていくことが大切なんだな。

自分の考えをもつ

■「自分はこう思う」という、自分の考えを持とう

- ・これまで学習したことを使って考えよう。
- ・自分の考えのこんきょや理由をはっきりさせよう。
- ・他の解き方などはないか考えてみよう。
- ・書かれている情報やみちびき出した結論が本当に正しいかどうかを考えてみよう。



交流する

■考えを伝え合い、深め合おう

- ・自分の考えを書いたり、友達に分かるように話したりしてみよう。絵、図、表などを使って、分かりやすく伝える方法を工夫しよう。
- ・友達の考えと自分の考えを比べながら聞こう。
- ・互いの考えを交流して、さらに考えを深めよう。

「私の考えについて、どう思いますか。」
友達と考えを交流すると、考えが深まるね。



まとめる

■分かったことを自分の言葉でまとめよう

- ・知ったこと、分かったことを、今まで学習してきたことと結びつけながらまとめよう。
- ・学習の仕方や自分のかんばりなども書いておこう。
- ・家庭学習でしたいこと、もっと学習したいこと、次の時間に学習したいことなどを書こう。